



鹿田小だより



元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの
岡山市立鹿田小学校



令和2年度 第17号 1月18日



冬を楽しもう！



先々週は強風が吹き、最低気温が氷点下になったり最高気温が5℃に達しなかったりなど厳しい寒さとなりました。また先週は、岡山市街地では珍しく雪が降りました。右の写真はその日の朝、中庭の様子です。花壇の上にもうっすらと雪がかかっている、まるでチョコレートケーキの上に振りかけた粉砂糖のようでした。（おいしそうでしたよ。）運動場の端にも雪が少し積もっていましたが、雪だるまや雪合戦で遊べるほどではありませんでした。今から50年も前には、県南でも毎年雪が積もりました。手袋を通してしみてくる冷たさにも負けず、校庭で雪合戦をしたものです。登校前に作っていた雪だるまが、下校時には半分崩れているのもよく見かけた光景でした。今ではスキー場にでも行かないと、雪遊びは難しいですね。雪だけではなく、冬ならではの物は他にもたくさんあります。冬だからこそできること、冬だから見える物、冬だからこそおいしい物、いろいろな冬を楽しめるといいですね。



岡山市消防局との合同避難訓練について（お知らせ）



2月1日（月）9：40～10：40の予定で、岡山市消防局との合同避難訓練を実施します。今回お越しくださるのは、中国地方初で昨年4月に発隊した、高度な消火活動を行う「特別消火隊」、**「特別高度救助隊ハイパーレスキューおかやま」**、「岡山市消防航空隊」の方々です。当日は本校の避難訓練（新型コロナウイルス感染症対策のため、児童は分散して避難）に合わせて、北消防署が出動。はしご車を使った消火活動やヘリコプターを使った救助活動などを、児童は運動場で見学します。また校内では、児童は直接見ることはできませんが、人工的に発生させた煙を一気に外へ排出したり、廊下や階段に消火ホースを素早く伸ばしたりする訓練もあります。児童の防災についての意識を高めるとともに、避難訓練の大切さへの理解を深めたいと思います。

学区、特に学校近隣にお住いの皆様には、当日は大きな音などでご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。（雨天時は中止です。）



6年 オリ・パラムーブメント事業開催！！ ～山口舞さんをお招きして～



1月14日（木）本校で「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」が行われ、6年生が参加しました。これは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とし、オリンピック・パラリンピック教育を実践することで、子どもたちのスポーツに対する学びを深めたり、関心を高めたりすることを目的とした事業です。ゲストとしておいでくださったのは、元全日本女子バレーボール代表選手で、2012年のロンドンオリンピックで銅メダルを獲得された山口舞さんでした。

【活動1】～講話～

児童あいさつの後、6年生担任の前川先生・今田先生と山口さんの対談という形式で「夢に向かって」という題で講話をしていただきました。「小さな目標をもつこと。大きい目標だと達成するのが難しくあきらめることもある。小さな目標を一つ一つ達成していくこと、あきらめず正しいと思うことを積み重ねることが大事だ。」「つらいことがあっても乗り越えられたのは仲間がいたから。仲間の存在は大きい。」など、子どもたちに分かりやすい言葉で、夢への向かい方を教えてくださいました。



【活動2】～運動交流～

続いて運動交流です。まず、山口さんの「スゴ技披露」ということで、山口さんの強烈なアタックを児童と先生の代表がレシーブする体験をしました。バレーボール経験者の前川先生は、さすが上手にレシーブをしましたが、私校長は高い打点からのアタックに腰が引け、うまく返せませんでした。現役を退かれたとはいえ、日本のトッププレイヤーとして活躍された実力にはやはり素晴らしいものがありました。レシーブやトスの姿勢やコツについて教えていただいた後、クラス対抗でソフトバレーボールのゲームを行いました。最後に、記念撮影をしてお別れしました。短い時間でしたが、本当に夢のような時間を過ごすことができました。



「自主学習表彰」2回目

2学期に始めた「自主学習表彰」の2回目を12月末に行いました。表彰された児童の自主学習は、南棟の昇降口に1月末まで掲示しています。次回からは2年生も参加します。

次回の表彰は2月末で、3月末まで掲示する予定です。



なわとびを頑張っています！

毎週火曜日のステップタイムの時間に、下学年（1～3年生）と上学年（4～5年生）に分かれて、「なわとびタイム」を行っています。自分が跳びたい跳び方で、1分30秒に2回挑戦します。

また、2月になると「なわとび集会」があります。なわとびタイムで身に付けた力を試す場です。なわとび集会では、低学年は30秒、中学年以上は15秒の間に何回跳べるかを数え、クラス全員の合計回数で最高記録を目指します。



学校長のつぶやき ～階段～

市役所の8階にある教育委員会に用事があるとき、私はエレベーターではなく階段を使うようにしています。4、5階ぐらまでは元気に上ることができるのですが、8階につく頃には息が上がっていて、委員会に入る前にしばらく息を整えなければいけません。階段だけでなく、山に登るときも坂を上がる時も、やはり「のぼる」ことはとても大変です。これは、人生も同じです。自分の目標や夢に向かって、人生という階段を上っていくことは、決して楽なことばかりではありません。しかし、苦しければ苦しいほど、上り切った時の達成感は大きいものです。ずっと上り続けることはできません。いつ、どこかで休んでも構いません。止まっても、また上り続けられればいいんです。

